

# 淡海エコフオスター通信

～美しいまちづくりを目指して～

発行：滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL/077-528-3492 FAX/077-528-4845 E-MAIL/df00@pref.shiga.lg.jp

## エコフオスター紹介〈東近江管内〉

### 株式会社松尾建設

**活動場所** 蒲生郡日野町国道307号(大谷交差点中心約800m)

蒲生郡日野町で建設業を営んでおられる株式会社松尾建設は、平成17年12月にエコフオスター活動団体として合意していただき、毎月第4土曜日を活動日に決めて活動をされています。エコフオスター活動を開始されたきっかけは、道路沿いにゴミが多く、少しでも減らせればと思われたからです。

活動場所は、国道307号大谷交差点から北方向約800mで、業務調整を行いながら8人程度で活動をする他、歩道等に目立つゴミがあれば決められた活動日以外にも活動される場合もあります。国道307号は大型トラックの通行も多く、側溝のゴミを拾う時に大型トラックが減速せずに通行するので怖い思いをされることもあり、活動時には反射付ベストを着用し、安全には特に注意を払って活動されています。

ゴミの種類としては、タバコの吸い殻、ペットボトル、コンビニの袋、弁当がら等の他、車の破損部品等もよく落ちており、ゴミの量は、平均してゴミ袋4～5袋になりますが、活動を始めた当初よりは減少傾向にあるとのことでした。



活動を通じて、道路のゴミが減って地域の方々からお礼を言われる事もあり、社員の美化意識が向上してきたそうです。今後も活動を続け、活動地域を広げるなど地域の美化に少しでも貢献したいとのことでした。



株式会社松尾建設の皆様の安全に配慮しながらの日頃の美化活動に敬意を表しますとともに、今後のますますのご活躍に期待しています。

(東近江環境事務所)

## 清掃道具の提供について

公益財団法人滋賀県環境事業公社より、今年度も美化清掃活動をされるエコフオスター団体に対して①ゴミ袋と軍手のセット(先着100団体)または②ロゴ入りの帽子5個セット(先着10団体)を無料で提供するとのお知らせがありました。

申込み期間は平成28年5月16日(月)～平成29年1月31日(金)までです。詳細は次の問い合わせ先にてご確認をお願いします。

### 【問い合わせ先】

公益財団法人滋賀県環境事業公社

〒520-3411

滋賀県甲賀市甲賀町神 645

TEL : 0748-88-9191

FAX : 0748-88-6322

Email : ccs-kousha@kouka.ne.jp

ホームページ <http://www.shiga-kj.com>

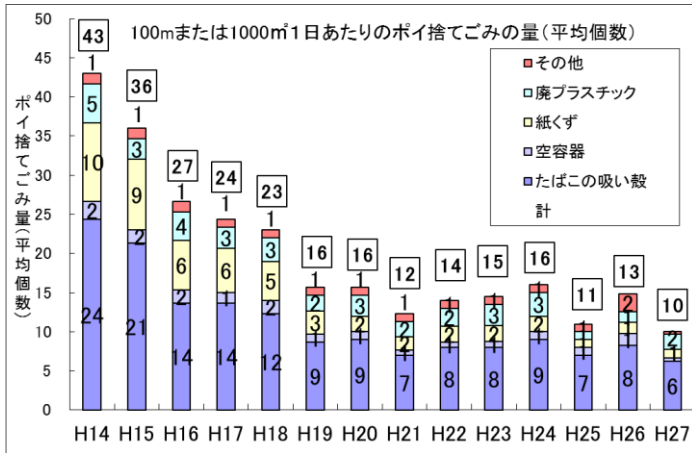
(循環社会推進課)



## 平成27年度散在性ごみ定点観測調査結果について

滋賀県では、平成14年度から継続して散在性ごみの実態を特定の場所において定期的に調査しています。

調査方法は、調査箇所（道路路肩、湖岸および公園・広場の一定範囲）において、一旦ごみを全て回収し、数日経過後に再び回収したごみを経過日数で除して、1日あたりのポイ捨てされたごみの量（個数）を計算するものです。平成27年度は県内38箇所で行いました。



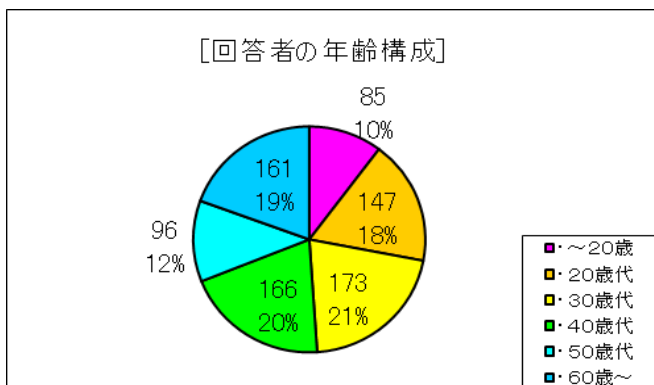
平成27年度の1日あたりのポイ捨てごみの量は調査開始以来、最も低い数値でした。少しずつですが、ポイ捨てごみの削減が進んでいます。

(循環社会推進課)

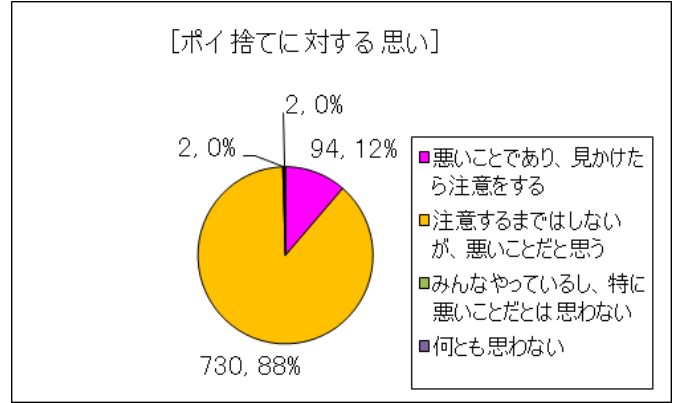
## 平成27年度散在性ごみについてのアンケート調査結果について

このアンケート調査は、散在性ごみ対策の一環として、県民の意識の変化を長期的に把握し、今後の対策の参考とするため、平成17年度より実施しています。平成27年度は、県内各地で県内在住および来県者のみなさん828人の方にご協力をいただきました。（無回答もしくは重複回答により合計人数が合致しない項目があります。）調査結果については次のとおりでした。

回答者の年齢構成は以下のとおりです。

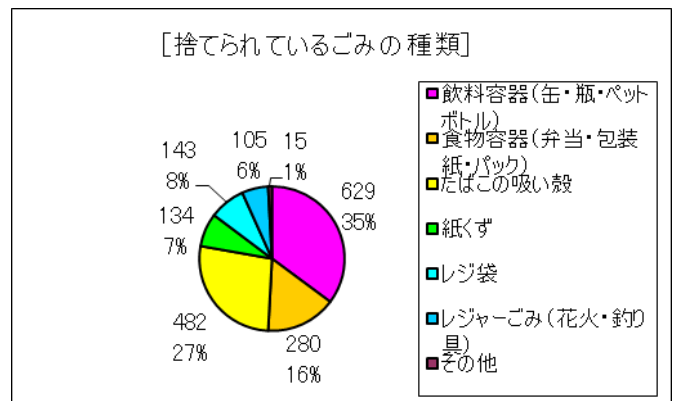


大半の方がポイ捨ては悪いことであると認識されています。



捨てられているごみで多いものは飲料容器、食物容器であると感じている方が過半数を占め、たばこの吸い殻は27%となっています。

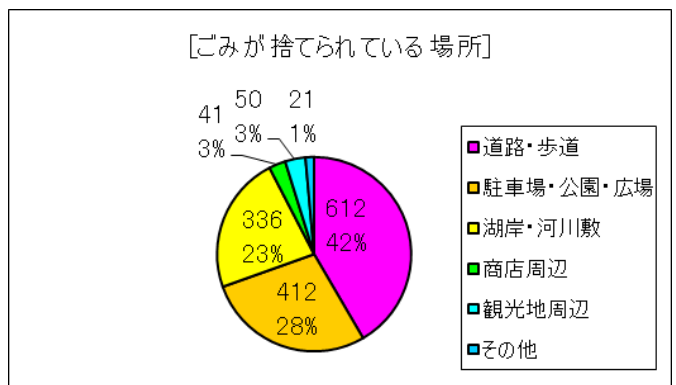
先述の定点観測調査では、たばこの吸い殻が60%、（飲料および食物の）空容器が10%となっていますが、飲料容器や食物容器は大きく目を引く一方で、たばこの吸い殻は小さく目立ちにくいという点がアンケート結果に反映されているものと推測されます。

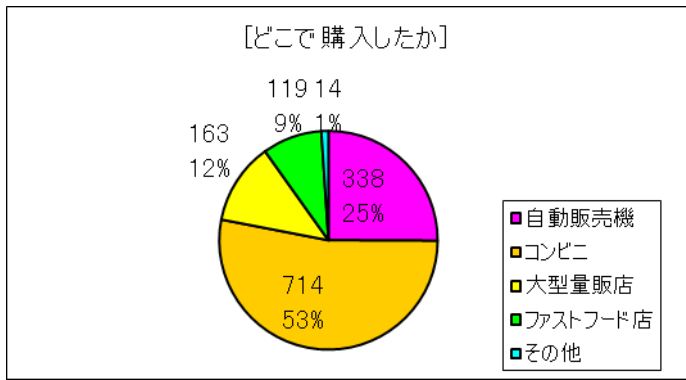


ごみが捨てられている場所については、道路・歩道という回答が42%を占めました。

また、捨てられているごみがどこで購入されたものかという質問に対しては、コンビニエンスストアであるという回答が53%を占めました。

県としましては、これらの回答を参考に、環境美化監視員による監視・巡回・啓発活動を実施していきます。



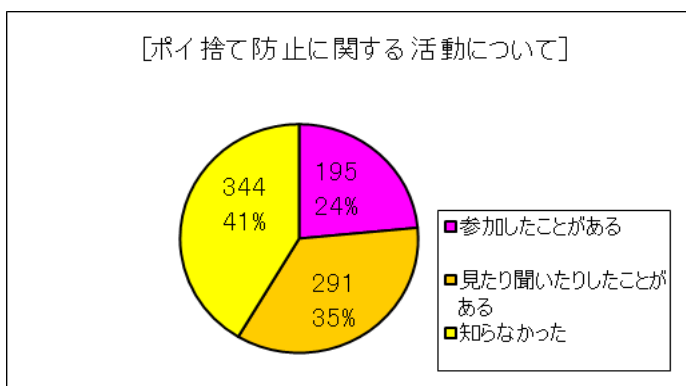
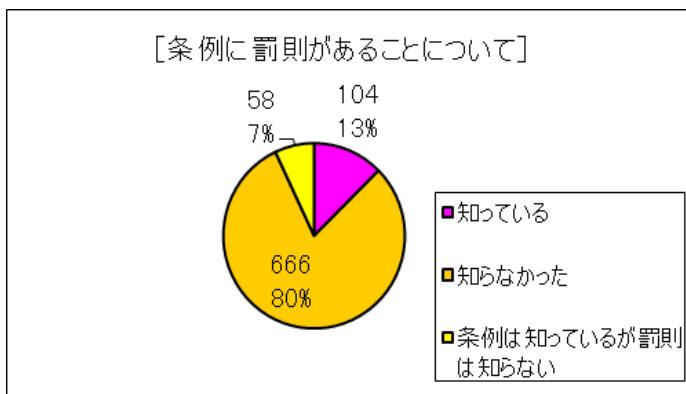


滋賀県では「滋賀県ごみの散乱防止に関する条例」(通称クリーン条例)により、ポイ捨てごみの回収命令違反者には2万円以下の罰金が科せられます。

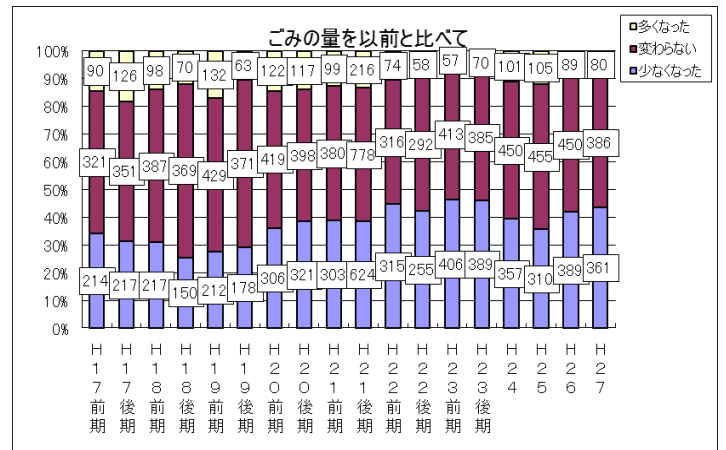
このことをご存じかお聞きしたところ、87%の方が罰則を知らないと回答されました。

清掃や啓発活動など、ポイ捨て防止に関する活動について意識されているかの質問には、「参加したことがある」が24%、「見たり聞いたりしたことがある」が35%、一方で「知らなかった」と回答された方が41%いらっしゃいました。

皆様におかれましても、周りの方との会話の中でクリーン条例や清掃活動への参加に関する話題を話していただければと存じます。



ポイ捨てごみの量が以前と比べてどうなったかの質問については、平成27年度は43.7%の方が「少なくなった」と回答され、平成26年度と比較すると1.8ポイントの改善になっています。



他にも平成28年2月に県政モニターの方々を対象としたアンケートを実施しましたので、下記のリンク先からご覧ください。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/a/koho/monitor/survey.html> (県政モニターアンケート集計結果)

(循環社会推進課)

**平成28年度 環境美化運動について**

滋賀県では、クリーン条例において、5月30日、7月1日(びわ湖の日)、12月1日を「環境美化の日」と定めています。

この「環境美化の日」を基準日として、前後2週間程度の期間に県民、各種団体・企業、行政が一体となって、県民総参加で環境美化運動を展開しています。

このたび、平成28年度の活動期間が下記のとおり決定しました。お住まいの市町でも、この期間を中心に様々な活動が実施されますので、皆様の積極的なご参加をお願いします。

○ごみゼロ大作戦  
 基準日 5月30日  
 期間 5月22日～6月5日

○びわ湖を美しくする運動  
 基準日 7月1日  
 期間 6月26日～7月10日

○県下一斉清掃運動  
 基準日 12月1日  
 期間 11月20日～12月4日

(循環社会推進課)

## エコフオスター紹介〈湖東管内〉

### 三津ボランティアサークル「かつとり」

活動場所 彦根市三津町 県道 神郷彦根線

三津ボランティアサークル「かつとり」は、彦根市三津町の住民でつくるボランティア団体です。三津町は彦根市の南東に位置し、世帯数は約 60 軒、すぐ南には宇曾川が流れています。平成 17 年 10 月に自治体のふれあい活動として『生活環境づくりと明るく住みやすい町づくり』を目的にスタートし、その後、ボランティア団体として、当時の自治会長をリーダーとして独立しました。サークル名の「かつとり」は町内の勝鳥神社からとったとのことです。構成人数は 37 名で、月 1 回 10 名前後で活動されています。

活動は年度計画をつくり、県道沿いの緑地帯や宇曾川堤防周辺の散在性ごみの回収と除草を行っておられます。

取材当日は 20 名の参加があり、皆さん 2 年前につくられたお揃いのグランドコートで活動されています。この日の作業は、緑地帯の除草と花の植栽で、花はそれぞれが家で育てている花の苗を持ち寄って緑地帯の空いたところに植えるというもので、つい先ごろまでムスカリが一斉に花を咲かせていたとのことです。



ごみ拾いは前日実施し 4 袋回収したそうです。ごみの種類としては、ペットボトルや空き缶、コンビニの袋等が多く、堤防に布団が捨てられていたこと

もあつたとのことです。ごみの量は活動を始められたところから減っていないそうです。

悩みは若い人が入ってこないことで、参加されている方は 50 歳代から 70 歳前半の方だそうです。



その他の活動として「エコサークルかつとり」を昨年からはじめられ、現在町外の方も含め 40 名前後で生ごみから肥料を作って、ごみの減量に取り組んでいるとのことです。皆さんいつまでも元気で活躍されることを期待しています。

(湖東環境事務所)

## ごみゼロ大作戦の実施について

滋賀県ごみ散乱防止に関する条例では 5 月 30 日を環境美化の日と定めており、この日を基準日として概ね 5 月 22 日から 6 月 5 日までの期間に「ごみゼロ大作戦」を展開しています。

平成 10 年度から続く取組であり、今回で 19 回目になります。

昨年度は 36,060 人の参加があり、過去最大の参加になりました。

皆様の取組に改めてお礼申し上げます。

今年度の実施計画は県ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/d/haikibutsu/sanzaisei/gomizerodaisakusen.html>

(循環社会推進課)



## エコフオスター紹介〈湖北管内〉

### 株式会社マルホ建設

**活動場所** 県道 17 号多賀醒井線（JR 醒ヶ井駅前～枝折）

米原市枝折で建設業を営まれている株式会社マルホ建設は、平成 17 年 12 月にエコフオスター活動団体として合意され、毎月初旬に清掃活動をされています。

活動場所は交通量が多く、近くの小学校の通学路でもあります。また、近くには醒井養鱒場があり、年間通じて県内外より多くの観光客が訪れる所です。

「清掃をしていると近所の方や通りすがりの方と挨拶を交わすことがあり、中には『ご苦労様です。』と言葉をかけてくださる方もおられ、環境美化を通じて地域と人のつながりを感じられる。」とのことでした。

捨てられているごみは、たばこの吸い殻・空き缶・食べ物の包み紙など典型的なポイ捨てごみですが、活動を始めた頃と比較すると減ってきているそうです。本日のごみは 6 袋で「拾うことによりきれいになり、気持ちが良い。」と爽快感を感じておられました。



細江専務取締役は「エコフオスター活動を継続し、地域やドライバーの方に見せることにより、ポイ捨て禁止の意識が少しでも高まれば嬉しい。また、その人たちが環境美化に取り組んでもらえればポイ捨てが減るのでは」とおっしゃっています。

同社は、環境への取組として、ISO14001 認証のほか、再生品使用、CO2 削減仕様の建設機械使用、アイドリングストップ等の実施、また、地元密着企業として、美しいまちづくりを目指しておられ、淡海エコフオスター活動以外にも、近隣の草刈り、ま

た、冬季における除雪等を積極的に行っておられるそうです。今後とも地域を愛し、愛される企業としてのご活躍を期待しております。



(湖北環境事務所)

## 平成 28 年度ごみ減量化と環境美化に関する標語・ポスター図案募集について

滋賀県では一人ひとりが日常生活を見直し、自らが考え、行動し、「ごみのない美しく住みよいまちづくり」、「ポイ捨てごみのない湖国滋賀」を目指しています。

そこで、ポイ捨て防止、ごみの減量化、リサイクルや環境美化に関する啓発と意識の高揚を図る標語とポスター図案を募集します。

募集要領については次のページからご覧ください。  
<http://www.pref.shiga.lg.jp/d/haikibutsu/hyougoposutabosyu2016.html>

(循環社会推進課)

## 平成 28 年度びわ湖を美しくする運動の実施について

滋賀県では 7 月 1 日を「びわ湖の日」とするとともに「環境美化の日」としています。

この 7 月 1 日を中心に今年度も県内各地で一斉に清掃活動が実施されますので、淡海エコフオスターのみなさんもお参加、ご協力をお願いします。

実施計画等については次のページからご覧ください。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/d/haikibutsu/sanzaisei/biwakowoutukushikusuruundou.html>

(循環社会推進課)

## エコフオスター紹介〈高島管内〉

### 今津町農業協同組合

活動場所 藪生日置前線（日置前平ヶ崎交差点～JA  
今津町コントリーエレベーター）

今津町農業協同組合では、本店、営農センター、東支店の職員の皆さんが毎月 1 回、道路の清掃活動に取り組んでおられます。今回は、いつもの清掃活動とは別に、除草等の美化活動を実施されるという情報をいただき、取材させていただきました。

当日の活動は、本店から営農センターまでの県道沿いの歩道を中心に、縁石まわりに堆積した土砂ごと雑草を除去されるもので、この道路を通勤で使用されている職員さんが「通学路でもあるのに道の草があまりにひどい、自分たちに何かできるのではないか」と呼びかけたことをきっかけに昨年度から行われています。取材当日は 10 名が参加され、スコップ等を手に手際よく作業されていました。



昨年、初めて除草した時は、軽トラックに約 30 台もあつたとのことでした。今年は昨年ほどではないとのことでしたが、それでも軽トラックに 10 台分にもなりました。作業を終え、見違えるほどきれいになった歩道をふり返ったときの、皆さんの笑顔が印象的でした。

清掃活動においては、湖北バイパスの日置前ランプ付近にポイ捨てごみが特に多く、主にペットボトルや弁当ガラ、空き缶、たばこの吸い殻などが捨てられているとのことでした。活動を続けていてもごみはなかなか減らないが、地道に活動していきたいと話されていました。



今津町農業協同組合の皆さまの活動に感謝するとともに、益々のご活躍を期待しています。

（高島環境事務所）

## 「美しい湖国をつくる会」公式 facebook ページについて

美しい湖国をつくる会は、年 3 回の環境美化の日を基準日とした環境美化運動や湖岸の清掃活動を県民運動として推進する団体であり、県もその活動に対して支援を行っています。

このたび、美しい湖国をつくる会の公式 facebook ページが開設されましたので、美しい湖国の実現に向けて活動される皆さんの様子を是非ともご覧ください。

○美しい湖国をつくる会公式 facebook ページ  
<https://www.facebook.com/美しい湖国をつくる会-1606661886323998/>

（参考）

○美しい湖国をつくる会ホームページ  
<http://www.bikokukai.jp/>



## エコフオスター紹介〈大津管内〉

### 東レ瀬田・東レグループ関係会社

**活動場所** 東レ瀬田工場周辺道路（県道大津守山近江八幡線、県道近江八幡大津線 他）

東レ瀬田・東レグループ関係会社は、平成 17 年に淡海エコフオスターに合意いただき、月 1 回東レ瀬田工場の周辺道路のごみ拾いや草刈りを実施されています。

活動人数は通常は 20 名～25 名ですが、取材当日はお盆休みの方がおられたので 12 名で活動を実施されていました。

瀬田工場の正門前道路（県道大津守山近江八幡線）は国道 1 号線に出るための信号待ち車両のため、慢性的に渋滞していることから、車上からのたばこのポイ捨てが多く、また、工場周辺の道路は学生の通学路であることもあってか菓子袋や包み紙のポイ捨てが多いとのことでした。



当日は空き缶、ペットボトル、たばこの吸い殻など可燃物 1.2kg、不燃物 0.1kg を回収されました。これまでの地道な取り組みもあってか以前に比べてごみの量は大幅に削減されてきているとのことでした。

活動時には、交通安全も兼ねて全員黄色のビブスを着用し、地域の方や車で通行される方にごみのポイ捨て防止を目で訴えていることも大きいのではないかと感じておられます。

東レ株式会社は今年 4 月に創業 90 周年を迎え、瀬田工場は国内で 4 番目に建設された工場です。当初は琵琶湖の水を利用した紡績工場でしたが、近年医療用具製造をはじめ、地球環境やエネルギー開発に力を入れて取り組んでおられます。

取材の最後には「淡海エコフオスター活動に一人一人が参画することで社内により一層ごみを出さない、削減する意識が高まってきています。」という心強い言葉をいただきました。



今後も地球環境に優しいリーディングカンパニーとして、皆様のますますのご活躍を期待しています。

（循環社会推進課）

## 熱中症の予防について

厳しい暑さの中でも、環境美化活動に取り組んでおられる方もおられると思います。総務省消防庁のまとめによると今年は全国的に気温が高く、8 月 1 日から 21 日までの間に約 1 万 8 千人が熱中症により病院に搬送されています。

特に高齢者の方は、若年者の方よりも体内の水分が不足しがちであり、暑さに対する感覚機能や体の調節機能が低下していることから注意が必要です。

こまめに水分補給を行う、帽子をかぶる、休憩をこまめにとる等により熱中症の予防しましょう。

熱中症予防に関する詳しい情報は環境省のサイトで紹介されていますのでご参考にしてください。

【環境省熱中症予防サイト】

<http://www.wbgt.env.go.jp/>

（循環社会推進課）



## エコフオスター紹介〈南部管内〉

### 湖南ベースボールクラブ

活動場所 県道 324 号線（希望ヶ丘公園西ゲート付近～歴史民俗博物館）

湖南ベースボールクラブは、硬式野球を続けたいと願う元高校球児や大学生の活躍の場として、また、プロなどさらなる高みを目指したい方々の活躍場所として、平成 26 年 10 月に発足された硬式野球の社会人チームです。

「野球人である前に社会人であれ」をチームコンセプトとされており、地域社会への貢献としてエコフオスター活動を始められました。若い選手が多いので、野球だけでなく人間的にも成長してほしい、という思いで始められたそうです。

取材当日、野球の試合後にもかかわらず、22 名ものメンバーが疲れた様子も見せずに生き生きと活動をされていました。希望ヶ丘で試合のある時は、必ずエコフオスター活動を行われて、最初は、多かった空き缶やたばこの吸い殻も、回を追うごとに少なくなっているそうです。



エコフオスター活動を続けることによって、チームの一体感もより強くなり、皆さんの環境保全への意識も向上してきたそうです。監督からは、「うちの選手は、ポイ捨てなど絶対にしないと思います。」と心強い言葉をいただきました。

これからも楽しみながらこの活動を続けていただくとともに、湖南地域のトップチームとしてのご活躍を期待しています。



(南部環境事務所)

## 平成 28 年度上半期の淡海エコフオスター合意団体について

平成 28 年度上半期に新たに淡海エコフオスターとして合意いただいた団体を紹介します。

各地域での環境美化への取組にご協力をお願いします。

### ○西日本電信電話株式会社滋賀支店（草津）

実施場所：草津市 県道 141 号線草津山田線及び周辺道路

### ○西日本電信電話株式会社滋賀支店（栗東）

実施場所：栗東市 県道 55 号線上砥山上鉤線及び周辺道路

### ○有限会社南出組

実施場所：守山市 県道 26 号線（大津・守山・近江八幡線）

### ○TAKE STEP 6S 委員会

実施場所：守山市 県道 2 号線を含む自社近辺

### ○西日本電信電話株式会社滋賀支店（彦根）

実施場所：彦根市 県道 25 号線彦根近江八幡線及び事業所



(循環社会推進課)